

## 広 報 広 聴 委 員 会 会 議 録

### 招 集

令和5年4月19日（水）午後1時 議会第1会議室

### 出席委員（8名）

（委員長）西 野 太 一 （副委員長）伊 藤 ひろえ  
岩 崎 康 朗 門 脇 一 男 錦 織 陽 子 森 田 悟 史  
矢田貝 香 織 吉 岡 古 都

### 欠席委員（0名）

### 出席した事務局職員

松田局長 田村事務局次長 松下調整官

### 傍 聴 者

大下議員  
報道関係者0人 一般0人

### 協議事件

- 1 市議会だよりについて
- 2 議会報告会について

~~~~~

### 午後1時00分 開会

○西野委員長 ただいまより広報広聴委員会を開会いたします。

初めに、市議会だよりについて協議いたします。議会だより作業部会から報告をお願いいたします。

伊藤委員、お願いいたします。

○伊藤委員 慌ててこの一枚ものを配らせていただきました。表紙とあらましというところは、改善できたというところで丸をつけています。あちらのホワイトボード見ていただけたらですけども、米子市議会だよりの表紙、吉岡委員が中心となってデザインしていただきましたもので、とても素敵にリニューアルしたなというふうに思っています。

あと、表紙の下のほうに3つのトピックスというふうなことがありますけれども、そこを関連付けた2枚目の見やすい予算のダイジェストがそちらのほうになっています。一番最後2枚が、市議会のペーパーレス化へというようなところのトピックスを裏表紙に付けるものです。これは今月号、6月号ですね。遅くなりましたけれども、議会だよりの作業グループは3月30日と4月11日に集まりまして、この作業をさせていただきました。4月14日には今井印刷との打ち合わせ、今度決定しました印刷会社ですけども、そのところで米子市議会だよりの課題とかをお話させていただいて、一緒にやっていきますというふうな、とても心強いお言葉も頂きました。

あと、この表にあります一般質問、また常任委員会の議論について振り分けをし、ホームページへの掲載、議会インターネット中継というところは、できればこの後、方向性を

もうちょっと明確にしながら次につなげていきたいと思っております。

補足がありましたら、どうぞよろしく願いいたします。

**○松下調整官** 今、伊藤委員さんから報告がありました、表紙とトピックスに連動した予算の主なこの3つに絞ったものです。それで裏表紙に、トピックスに議会のペーパーレス化っていうのがありますので、それを裏表紙に同じような色使いで載せるということで、これは森田委員さんのほうに。

1案、2案ということで、今日皆さん方にちょっと紹介をします。こっちが1案で、2案ということで。できれば今日どっちか決めていただいて、裏表紙にこれが入って、ここに従来どおり委員の名前ですとか、市議会事務局の連絡先ですとか、こういった形で入るといいますので。また御協議のほうよろしく願います。以上です。

**○西野委員長** 伊藤委員。

**○伊藤委員** さらに補足ですけれども、いつもついておりますこのインデックスというところは、大山町議会のだよりにまねてつけたものなんですけれども、いろいろな方からこれがないほうがすっきりするのではないかというようなことで、今回の印刷会社さんからも提案されたので、委員長と副委員長で判断しまして、取るということを決定させていただきましたので、この場で御紹介したいと思います。以上ですかね。

じゃあ重ねていいですか。

**○西野委員長** はい。

**○伊藤委員** 森田委員に、ちょっとこの写真、ペーパーレス化への、左のほうは写真がありますよね。この写真はどのような写真を使うっていう感じですか。

**○西野委員長** 森田委員。

**○森田委員** そうですね、何かイラストか写真を挿入できたらいいなっていうので、議運の奥岩委員長とも話してたんですけど。あんまりいい感じのといいますが、イメージの湧くような写真がなかったので、それより前に仮で作っていたので、そのまま出させてもらってるんですけど。あんまりいい感じの写真がなかったので、何か印刷会社さんでもし適当なイラストがあれば、それを差し込むとかでもいいのかなというので一応空けてるっていうような形で。御意見いただければなというところで、空けています。以上です。

(「分かりました。」と伊藤委員)

**○西野委員長** 委員の皆様ほかに。作業部以外の皆様で。

**○錦織委員** この森田さんが作られた部分の、この下はどうなるんですか、下の取り扱いは。空欄となっているところは。

**○森田委員** この辺りは今まで広報委員の名前とか、というような。で、下を一応空けて、そのままどうするかは決まらなかったの、作ったときには。そのまま空けてるっていうような状態で今回は作ってます。

**○錦織委員** 何か、ぱっと見た目にはこっちのほうの方が何かいいのかなって思いますけど。

(「取りあえず決めます。」と門脇委員)

**○西野委員長** 右か左か、写真を使うか使わないか。もう時間がないんで、今月号に限っては。もう右か左か、写真を使うか使わないかで、どちらがいいでしょうか。多数決にしましょうか。

○西野委員長 伊藤委員。

○伊藤委員 この下の名前だとか連絡先だとかは、やっぱり色はもうこれで設定しているわけですか。

○西野委員長 松下調整官。

○松下調整官 これは業者さんともお話をすれば大丈夫だと思いますので。例えば裏表紙がどっちかに決まったら、それに合わせてもらうように。これがちょっと紺が基調なんですけど、その辺はプロにお任せできると思います、色使い。

○西野委員長 伊藤委員。

○伊藤委員 ここにもありますように、裏表紙がカラーページなので、表紙と一緒だね。だから一体的なデザインだといいなと思ったり、あそこの床にあるような少し薄いパープルと濃い紫っていうのを、薄いパープルをこっちに載せてもいいのかなとか。やっぱりせっかくのカラーなので、やっぱりより生かせるような方法をちょっと印刷会社さんにも提案していただきたいなと思いますので、お伝え願えればと思います。

○西野委員長 松下調整官。

○松下調整官 伊藤委員の意見を参考にさせていただいて、お伝えして、いいものに仕上げてもらおうようにお願いしたいと思います。

（「ありがとうございます。」と伊藤委員）

○西野委員長 では、写真を使うかの多数決を。

（「使うかって、右か左か。」と門脇委員）

（「写真がないだけに、ちょっとまあイメージがちょっと分らんから。」と錦織委員）

ちょっとそうですよね。そこですよね。じゃあ、写真かイラストがあったほうがいい、左のほうが、左の案がいい方。

〔伊藤委員、矢田貝委員挙手〕

○西野委員長 一応聞きますけど、右の案がいい方。

〔岩崎委員、門脇委員、錦織委員、森田委員、吉岡委員挙手〕

○西野委員長 じゃあ、今月号に関しては右でいいですかね。すみません。

6月号に関してはもう時期がないんで、一応、作業部会で決まってるのはこんな感じなんですけど、今後じゃあ、今期の広報広聴委員会で議会だより、どこまで進めて次の委員会にバトンを渡すかということを決めなければいけないんですけど、ここに伊藤委員が改善の丸、丸、してるんですけど、それをちょっと目標というか、どこでバトン。ここでもう、この今やっているのでバトンを渡すのか、それとももうちょっと改善してお渡しするのかわからないのを、ちょっと今日話し合いたいんですけど。

伊藤委員。

○伊藤委員 以前もちょっと配らせていただいたのですがけれども、一般質問のところと、あと裏表紙は子どもたちの声を掲載っていうようなところは、もうほぼ皆さん共通理解が図れるのではないかなと思っておりまして。このところだけ作業部会でまた案をつくって、そこで次に渡すというようなことができたらいいなと思っています。まあ欲張れば、常任委員会もホームページの掲載もっていうふうになりますけれども、ちょっと常任委員会の議論については、ちょっとなかなか時間がかかるのではないかななんて思いますので、

この一般質問と裏表紙のところは何とか先に進めることができたらと思っています。

**○西野委員長** ほかの方、御意見は。作業部会のお二人はいいですか。

では、伊藤委員がおっしゃったように、一般質問と裏の子どもたちの声を掲載する、これをちょっと次の委員の人たちに提示できるような形にまでもって行って今期を終了という形でというふうでよろしいでしょうか。

**○西野委員長** 伊藤委員。

**○伊藤委員** もう1つ加えさせていただいていいですか。賛否の分かれるところと、あと説明書きがあるところはとつても文字が小っちゃいので、そこら辺のところも一回こういう形ではどうでしょうかというふうに提案したことがあるので、それもちょうと付け加えさせていただいたらなあと思うんですけど。

**○西野委員長** 矢田貝委員。

**○矢田貝委員** この横の表の中の、下の提案部分についての今回やることだけに絞って、引き継ぎっていうのはあえてする必要はないのかなというふうに私の中では思いました。なので、あと任期中に何ができるのかというところを絞って議論でもいいのかなというふうに思います。次の任の方々の手をつけていければいいことで。議論の過程が残る何らかの記録は必要だと思うんですけど、これをあえて私たちのまとめとして引き継ぐところまで必要かなという気はしました。なので、子どもたちの声も入れるのもいいよねっていうことは、この委員会の議事録も含めて残せます。それが、じゃあ次がこうなるんだよっていうところにする必要はないような気がします。

**○西野委員長** こういうことをやりましたで。

**○矢田貝委員** はい。こういう議論がありました。次の人に、こうしてくださいじゃないぐらいの。

**○西野委員長** 参考にしてください程度にね。

**○矢田貝委員** はい、それでよろしいかと。なので、まあこういう残し方でもいいんですけども、どういった書類で残していくのかっていうことではないかなと思います。

**○西野委員長** 錦織委員。

**○錦織委員** ほかのことなんですけど、ホームページの掲載でね、協議結果が見えづらいついていうのがあるんですけど、これって技術的にすぐできる話じゃないんですかね。PDF開いたら。

**○西野委員長** 松下調整官、どうでしょう。

**○松下調整官** これ、すみません、ちょっと前任者に確認してみないと分からないですが。

**○西野委員長** 田村次長。

**○田村事務局次長** これについては、ちょっともう一度確認いたしますけれども、印刷業者さんからお返しいただくときにA3の形で返していただくということを話をしていると思いますので。PDF返していただくときに、1枚1枚ではなくて開いた状態のもので頂ければ、それをそのまま載せれば賛否のところが両面で、1枚で分かるというような形、それはできるんじゃないかと思っております。

**○西野委員長** では、次の期の委員にどう残すかというのを、伊藤委員と矢田貝委員の意見がありましたが、ほかの方は。

○西野委員長 岩崎委員。

○岩崎委員 僕の中では一般質問のほうの記載方法、縦書きか横書きかって、どんな議論になりましたっけと思ひまして。

○西野委員長 伊藤委員。

○伊藤委員 縦書きか横書きかっていうのは、全体的には横書きがいいとか縦書きがいいとかありましたけれども、結局、結果的には作業グループの中では、縦書きの2段か3段というところで一応案を出させていただいて。あと、議員の写真を大きく載せる。これが大山町の物なんですけど、これが3段になっているんですね。そのほうが読みやすいんじゃないのか、あと、こういうポイントとなる見出しみたいなのも作ったらいいねというようなことを話して。一回これどうですかというような提案は出させてもらいました。そのときは3段か2段、縦書きです、どちらも。全体的には横書きのほうがいい場合ってというようなところも、見方によってね。だから全部縦書き、全部横書きって決めずってというような話が出てたと思うんですけど。

○西野委員長 岩崎委員。

○岩崎委員 次期に送るんであれば、こういう議論があったと。で、こういう意見があったとか、その作業部会の中ではこういうふうに一応まとめたとかってところまででいいと思うんですけど。一応参考までに。次年度も決められるとは思いますが、せつかなら引き継がれると思いますので、いろんな意見に対してですね。

○錦織委員 一般質問と裏表紙で、今期でやるんじゃないの。これを次についていうことでした。

○西野委員長 伊藤委員。

○伊藤委員 今期はもう発行はしないので。なので、今期でこういう案を一応作業グループでまとめましたというものを一緒に引き継いでいただいたらどうかと思ったところでして。

○岩崎委員 それで、今、伊藤委員がおっしゃった分のその2段だ3段だとかいう議論もあったと。こういうふうにより見やすいように仕上げていきたいという意見もこの中に入れられたらどうですかっていうふうに思ったんですけどね。今までの過程を、協議過程を。そうしないと何かぶっ飛んじゃってますからね、その辺。

○西野委員長 まとめると、矢田貝委員が言われたように次の任期の方に引き継いでもらうっていうよりかは、それ今、丸のところはもう我々が決めました。残り一般質問とかは次の任期の人に御提案という形に、そういう形になるんですけど。

(「それでいいと思いますけど。」と岩崎委員)

(「報告。」と伊藤委員)

報告というか提案というか。こうやりました、どうですか、みたいな感じで。まあそこまで今期の我々の委員は、議会だよりに関しては。

それでよろしいでしょうか。

(「いいと思います。」と岩崎委員)

○西野委員長 吉岡委員。

○吉岡委員 さっき伊藤委員が説明された分、作業部会のほうでこういうビジュアルで示

していただいて、なかなか委員の中でも言葉で説明されても分かりにくくて。資料も引き継ぎでっていうか、またこういうイメージも持って報告するといいかないと思います。

**○岩崎委員** ちなみにですね、まあ後でまた言いますけど、報告会の部会のほうでも出たとおり、あと代表者会、各派会長・幹事長会、今期の分であと最低2回。まあ2回は絶対開かれる。今度は21日もあるんですけど。少なくともその部分で西野委員長から中間報告というか、今年度の、一応我々のこの委員会のまとめを説明してもらおうという中に、議会だよりのさっき言われたようにその資料も添えてですね、出しておくことが重要なんです。一応、一旦確認してもらおうと。要は代表者会ですから、イコール全議員に確認してもらおうということで丁寧に行ったほうがいいだろうなと思いますんで。はい、意見として。

**○西野委員長** 矢田貝委員。

**○矢田貝委員** その中に、このA4の横向きの資料でいく下から2番目のホームページの今おっしゃった議決結果のところ、A3対応で見開きでなるっていうことの確認をいただいて、報告事項に、改善の丸っていうところに1個入るのであれば、そこもぜひ入れていただきたいというふうに思います。

**○西野委員長** ほかに御意見はありますか。

では、会長・幹事長会議には、議会だよりについてはこういうふうに説明していただいておりますので、次の議会報告会について協議いたします。

議会報告作業部会から報告をお願いします。

岩崎委員をお願いします。

**○岩崎委員** それでは、部会のほうの一応、私代表で説明させていただきます。また何かあったら補足をしてください。我々作業部会のほうは、3月28日と4月14日に2度行いました。検討した結果なんですけども、先ほどちょっと触れたように、一つにはきちんとその協議した結果、今年度こういうふうに一応まとめをしましたということを経験者会で、各派会長・幹事長会、この4月、5月で行われる各派会長・幹事長会にきちんと御報告を申し上げ、それで了承いただきたいということにしております。

まず、一番直近の21日には、この後説明します鳥取市の視察っていうのをですね、なぜ視察をするのか、視察項目はこういうことなんだ。で、それに基づいて再度委員会を開きながら、最終的には5月の各派会長・幹事長会に委員会まとめということで報告したいということです。21日については、まず視察に行っていかが悪いか、行かせてくださいというお願いをしていきたいと思います。この後また説明いたします。そういう一応おしまいをしたいということの中で、大きくはですね、やっぱり報告をするのであれば、これまで、まず開催実績、大きな2番ですけど、表になってます。開催実績も皆さんあんまり記憶にある、ない、結構ありましたので、改めてここでお示しました。確かに第1回目が平成29年、4ブロックで実際開催したと。翌年、平成30年も開催しました。令和元年については開催中止となりました。令和2年はユーチューブ動画配信をしました。で、開催すると。令和3年についてはもうやるつもりで満々だったけど、これもコロナウイルスの関係で中止になったということですね、丸々その市民さんの目の前でやるっていうのは3年間飛んでしまっておりまして、あまり記憶にも残ってないのかもしれませんが、改めてそこで過去2回、市民の皆さんの前でやった報告会の出てきた課題っていうのを、

この大きな1番でまとめてみました。で、特に(1)番でもどんとうたってますが、本当にごく一部なんですけども、1つの公民館の中でやった中では、もう收拾がつかんぐらい意見もいろいろ出てきて、まるで関係のないことの議論も、いろいろ議員なんかでも直接指名されたりして、答えてみろとか何か、そんな高圧的な言葉も出たとかいうことで。そのことを(1)番に大きくうたいました。こういうことがあっちゃならんねと。じゃあ、そのためにはっていうこともありました。(2)番から(4)番は、前回もちょっといろいろお示ししたとおりにんですが、このような形でですね、課題意識を持つてるということです。大きな2番は、先ほど説明したとおり表にまとめてます。大きな3番、広報広聴委員会で現時点で共有できている方向性ということでですね、これは1つ目が、自治会ブロックごとの開催ではなくて、テーマに沿った相手方を選ぶ。それでテーマごとに数名の議員を配置する。それから鳥取市の議会報告会・意見交換会を参考に、市民の声を聞くためにトークカフェ形式にして、しっかりと意見交換をする。この方向性は一応皆で固めているところでありませう。そして大きな4番です、裏ページ。ということで、やはり21日に代表者会で御了解いただければの話なんですけども、まあ了解いただけると思ってますが。鳥取市役所に向いて行って、実際、鳥取市議会のこれまでやられたそのトークカフェ形式とかそういったことの内容をですね、実際、本当に話を聞いてみて、視察をしてみようじゃないかというふうに思っておりました。では、視察するに当たって事前に向こうに、こういう感じでその質問を考えてますということ、それについての項目出しもしております。丸がいっぱいこと並んでますが、まずは議会報告会の内容、決定方法。これ配分ってなってますが、これ配分、なんかよく私は分かってないです。それから広報スケジュールということは、これ開催スケジュールのことだと思います。それから開催方法としてリモート開催などの検討はあるのか。年度ごとの意見交換テーマの決め方。相手方の決め方。議員の班分け方法。意見交換ルール説明。開催準備のまとめ方。意見交換の内容から、ここ結構重要だと思います。これまで意見交換されてきた中で、実際その政策立案とか、要は議会の議論が上がってきてるのかどうなのか、そういったところを確認したい。鳥取市さんの現状とか、考え方を聞いてみたいということです。こういうような形で事前にですね、鳥取市さんをお願いしてちょっとこういう聞き取りの内容を事前に渡しといて、当日は、後で説明ありますけども、5月15日、ごめんなさいね。これは後でまたきちんと設定されます。5月15日、朝の10時半からですが、取りあえず鳥取市さんのほうには押さえてあるみたいです。5月15日10時半から。これまた後ほど、すみません、調整入りますが、取りあえずそんなことで。ということで、鳥取市さんは前広報委員会委員長の、今現議長です西村議長が当日来てもらって、実際お話をしましょうというような話で、鳥取市議会さんは了解をいただいております。ということで、あともう一つ、一番下の2行なんですけども、条例とか要綱案の見直しです。要綱等の見直しについては、この必要性については現在議論中ではありますが、まずは今期、今議会、今期の米子市議会広報広聴委員会としては、議会報告会の方向性をしっかりと決めて、それを代表者会にしっかりと発表して、ある程度その方向性を認めてもらって、次の期に引き継いでもらいたいというようなところまでお話をいたしました。何か補足あればお願いします。そんな感じです。

**○西野委員長** 補足はいいですか。

錦織委員。

○**錦織委員** 補足はいいですけど、向こうの対応してくださる方は結局、現議長、だけですか。本当はちょっと、もうちょっと最低でも2人ぐらい出す。

○**岩崎委員** ちょっと取りあえず、すみません、報告をしといて。多分やるかやらないかを決めた上で委員長の方から、実際じゃあいついつということ。ちょっと私もフライングでしゃべってしまいましたけど。すみません。多分そのときにいろいろ。

○**西野委員長** ほかの委員の方は御質問ありますか。

○**門脇委員** すみません、松下調整官にちょっと。今のこの分もですけど、議会だよりのことにもついてですけど、両方ですけど。議会だよりの、この今の議会報告会もですけど、今、会長・幹事長会で報告という形の話が出ましたけど、全部要綱によると、最終的に議長が決定するってことになってますけど。あと報告って、例えばあさっての会長・幹事長会の前に、例えば明日なら明日、一応議長に委員長から報告したほうがよろしいんじゃないですかね。今日この委員会があつて、いろいろ決まったことをあさって発表するわけですので、その前に議長が何も知らんということでは多分いけないんじゃないかと思う。どうなんですかね。

○**西野委員長** 松下調整官

○**松下調整官** いいかいけんかって言われたら、いけんことはないと思いますけども、会長・幹事長会議で正式に中間報告って形でされますので、それはそれでいいんですけど、事前に議長に、こういう内容を報告させてもらいますよということをおけば、より丁寧かなというふうな。必須ではないと思いますけども、より丁寧かなというふうには思います。

○**門脇委員** できたら明日なら明日、報告しといていただけますか。

○**西野委員長** はい、分かりました。

○**岩崎委員** 今日のこの委員会の決定事項を報告しといてください。

○**西野委員長** はい。

矢田貝委員。

○**矢田貝委員** そのことについての部会があつたわけですけど、書面的に同じようにそろえたほうがよろしいんじゃないかと思うんですけど。議会報告会用では1枚、A4縦で横書きにしましたし、広報広聴の部分は表になってるってところで今少し整理しかかったわけですが、こう変えたってところ、検討するってところ、それからこのA4横の表でいったら議会インターネット中継のところについては、議会だよりの作業部会ではないところの議論だと思いますので、分けなければいけないと思うので。その辺、書類で出すのか出さないのかっていうところで、議会だよりの作業部会については書類はもしかしたら必要ないのかもしれないし。でも、報告事項ですので、項目だけ上げるのかっていうあたり、同じ議長に報告されるのであればですね、なおさら明日に向かって御準備いただきたいなというふうに若干のお願いを。

あと、岩崎委員の説明の中の鳥取市議会への視察についての配分というところですけど、多分、全体の議会報告会の中のどれだけ占めるかっていうその、何分ぐらい使って議会報告会するっていう、そういう意味なので。



(「そういう配分ですか。」と岩崎委員)

その意味かなと思って。

(「何かまとめの時間があるのかなみたいな。」と錦織委員)

○**岩崎委員** 鳥取市さんがやられた分の時間配分みたいな感じですか。分かりました。それで了解しました。

○**西野委員長** 門脇委員。

○**門脇委員** 今、矢田貝委員さんが言われてるの、この議会インターネット中継ってというのは、ちょっとこことは直接関係ないので、ここは省かれて。もし資料作られるんだったら、省かれたほうがいいと思います。うちが決めることではないと思いますので。

○**西野委員長** 伊藤委員。

○**伊藤委員** すみません。私、報告をするのに、何もないとあれだなと思って、今慌ててなんか打ち出して丸をつけたものですから、整理はできてなくて、大変失礼いたしました。

○**錦織委員** それで、今、矢田貝さんがおっしゃったのは、同じ体裁にして報告したらっていうことがありますよね。

○**岩崎委員** 現時点まで共有できている方向性とかいう形で要は書いてもらって、それで流してもらうと。ああ、こういう方向性で考えてるんだねということ。そのほうがいいと思います。

○**西野委員長** 伊藤委員。

○**伊藤委員** 視察のことをちょっと聞かせていただきたいんですけど。5月15日はもうほぼ決まり。

○**岩崎委員** ちょっとこれで一応了解いただいたら、その後は協議。

○**西野委員長** 田村次長。

○**田村事務局次長** 鳥取市の視察の日程ですけれども、議会報告会の作業部会のほうで幾つか日にちを出されて、日程をある程度決めておいたほうがいいんじゃないかということで鳥取さんのほうにお願いをしました。ただ、鳥取市さんのほうも委員会などの日程がありましたので、4日間ぐらいの日程を聞いたんですけれども、5月15日であれば受け入れ可能だというようなことでお返事をいただいたところです。ちょっとまた別の日程ということになると、また改めて確認をいたしますけれども、ちょっと向こうのほうもいろいろ日程が入っているということでした。

あと先ほど説明いただく方ということで、鳥取市さんも令和4年度には議会報告会・意見交換会はコロナの関係で開催をしておられなくて、今の議会広報委員長さんっていう方がいらっしゃるんですけれども、その方が実際になってからはまだ1回もやっていないので、2年前に委員長しておられた今の議長さんに説明していただくのが一番いいかもしれないということで、そのような調整をしていただきました。どなたに説明していただくっていうのは、ちょっとこちらのほうから、じゃあもう1名ぐらいっていうのはお願いをしてみることにはできますけれども、相手方もあることなので。少しでも多くの議員さんの声を聞きたいということで加えてお願いはしてみますけれども、ちょっとその辺は相手方によるというところで御了解いただきたいなと思います。

○**西野委員長** 伊藤委員。

○伊藤委員 視察時間は大体1時間ぐらいって感じですか。

○西野委員長 田村次長。

○田村事務局次長 10時半ぐらいからということでお願いをしておりますので、昼までであれば1時間半程度になるかなとは思いますが。

○伊藤委員 12時にちょっと、鳥取市なんですけど。でも12時にちょっと行かなきゃいけないところがあるので。

(「間に合いますよ。」と矢田貝委員)

○西野委員長 先ほど田村次長から言われたように、ちょっと相手方も予定がいろいろ詰まってるんで、もう15日は確定したいと思います。行けない方はもう行けない方で後日報告するという形で。申し訳ございませんが、15日に行きます。そういうことでお願いします。

○田村事務局次長 もう一点よろしいですか。相手方に依頼文を出しますが、先ほど岩崎委員さんのほうから読み上げていただいた資料の中に聞き取り内容というのを書いてありますが、これ以外にも何か事前にお聞きしたいというような項目があれば、来週26日ぐらいまでに事務局のほうに項目を出していただくと。ちょっとその後、依頼文などをするような手順に入りたいと思いますので、このほかにある方があれば26日までに御連絡いただきたいと思います。あと、その日程でどうしても駄目だという方があれば、またその辺についても併せて御連絡をいただければと思いますので、よろしくをお願いします。

○西野委員長 門脇委員。

○門脇委員 純粹に広報広聴委員会としての視察って考え方ですか。

○西野委員長 作業部会。

○門脇委員 違う違う、作業部会でなく広報広聴委員会で。でもあの、今ちょっと一緒に行きたいなあとか。

(「まあ、バスに乗れたら、ほかの…。」と錦織委員)

○西野委員長 そうですね。せっかく。

(「バス日程は。」と岩崎委員)

○田村事務局次長 バス日程はこの日で押さえております、バスで行く予定に。DXのときもこの間行きましたけれども、バスを利用して、8時半に集合していただいて、そのような流れで。またその辺はお伝えいたしますので。

○西野委員長 昼で終わって帰ってくるんですけど。帰ってきてそのまま委員会なり作業部なりを開いて、その場でいろいろ決めていこう、討論していこうということになったんですが。作業部で開くのか、委員会として開くのか。

○岩崎委員 やっぱり皆さんの意見をやっぱりねえ。もう直接。

(「可能な人は。」と錦織委員)

○岩崎委員 作業部はもう絶対ですが、可能な人はもうちょっと入って。

○西野委員長 田村次長。

○田村事務局次長 視察に行かれてですね、各委員さんが感じられた感想なりをペーパーにそれぞれしていただいて、事務局のほうでまたそれをまとめて、その上で御協議いただ

くというようなことがいいのかなどとも思いますが、いかがでしょうか。

○西野委員長 じゃあ当日じゃなくて。

○田村事務局次長 はい。

○岩崎委員 この間話が出たとおり、鉄は熱いうちに打てじゃないけど、すぐ忘れてしまうわけですね。何を聞いてしまったかになって、情けない状態。で、そういうことあっちゃならんので、聞いたそのときに熱い気持ちの中で、例えば帰りのバスの中で議論してもいいんじゃないの。こういう話で、わしはこう思ったんだよ。いろいろ言ったら、多分いいんじゃないかなあと。

○錦織委員 そこではまとまらなんでしょうということ。

○岩崎委員 ええ。取りあえず一旦しといて、それを何かねえ、こう。

○錦織委員 だからその日の後に一遍は作業部会さんは集まって、田村さんには非常にあれですけど。またそういうことをね、まとめていただいて、また出してもらってという。

何か機会をもう一回後でつくるんだしたら、その日に一遍ちょっと出したものを。

○岩崎委員 田村次長には悪いですけど、バスの中のたわ言をメモっというてもらって。もしくは録音か何かしてもらって、そうしたらいいかなと思ったりもするんだけど。

○西野委員長 矢田貝委員。

○矢田貝委員 帰りのバスの座る位置を考えなきゃいけないよねっていう話になると思うんですけども。今、次長が言ってくださった、まとめですけど、よく会が終わった後に、アンケートをボックスに入れて帰ります。あの程度の、この今回視察の聞き取り内容も項目上がってますので、それらについて感想なりは、ぱぱっと書いていただくことができるとは思いますけど、それを協力いただいた上で、その日の帰ってきてから、一休憩してから部会の人たちの集まりに参考にしていただくみたいなのはどうなんですかね、難しいでしょうか。

○錦織委員 それは、一緒に行った方たちのアンケートもちょっと書いてもらったりして。

○矢田貝委員 はい。それはそれで、またそれ以降の意見は落ち着いて次長のほうに上げてもらうにしても。

○西野委員長 いずれにしろ集まる。

○矢田貝委員 部会は最低。

○西野委員長 そこ部会でやるか、委員会でやるか。

○矢田貝委員 はい、委員会でやるか、そこだと思います。

(「委員会です。」と岩崎委員)

(「帰ってから、帰ってから。」と門脇委員)

じゃあ、とにかく帰ってきてから。何時ぐらいになりますかね。

○西野委員長 田村次長、とにかく集まる。

○田村事務局次長 作業部会の方が中心になって、ほかのメンバーの方も入っていただいて、あくまでちょっと拡大して部会をするような形で、その日お集まりいただくっていうことでよろしいでしょうかね。

[「いいです」という声あり]

○西野委員長 視察について、ほかに御意見は特にないでしょうか。

○岩崎委員 ペーパーで回答文はもらえるんですかね、当日でも。もらえるんですよね、多分。

○田村事務局次長 そうですね、頂けると思うんですけど。

○岩崎委員 もらってください。やっぱりそれ欲しいですわ。

○田村事務局次長 資料として御用意いただけると思います。

○西野委員長 それでは21日の会長・幹事長会議において議会報告会についての検討経過を中間報告するんですが、特にこれも言ってほしいというのはないでしょうか。

○西野委員長 田村次長。

○田村事務局次長 先ほどの話で、議会だよりのほうも報告というようなお話があったと思うんですけども、あさって21日なんですが、そのときには、だよりのほうのことも出されますか。

○西野委員長 だよりのほうも一応出したいなというのはあります。今までの過程を報告するという感じで。

(「これの結果も報告するんだよな、5月に。」と錦織委員)

そうですね。

だよりのほうは次回のもでもいいのかもしれない、そうなるよ。

○田村事務局次長 もし出すのであれば、ちょっと資料的なものが要るかどうか確認させていただきたかったのです。

○西野委員長 だよりのほうは、では。

(「5月の分でいいと思いますよ。」と岩崎委員)

5月の会長・幹事長会で。

(「でいいと思いますよ。」と岩崎委員)

○田村事務局次長 じゃあ明後日の会長・幹事長会議には、今日お配りしたこの資料ですね、この形のもので出させていただいて、委員長のほうから御報告していただくというようなことでよろしいでしょうか。ちょっとすみません、準備の具合がありまして。

この間の部会の中で、鳥取市の過去の報告書のようなものも参考につけてはどうかというような御意見もございましたけれども。

○西野委員長 昨年度の12月19日の広報広聴委員会、鳥取市さんの議会報告会の資料、それです。多分これが会長・幹事長会議にないと、何で鳥取市に行くんだっていうのがあんまり伝わらないと思うんで、一応これも一緒に添付して、21日。

○田村事務局次長 今日の資料に令和3年度のものをつけさせていただいて、ちょっとボリュームがあるものですから、3年度の方だけつけさせていただいて、資料として用意させていただきます。

○西野委員長 はい。3年度と2年度の最初の1ページはっていう話。

○田村事務局次長 分かりました。

○西野委員長 お願いします。ほかに御意見はないでしょうか。

以上で広報公聴委員会を閉会いたします。

午後1時50分 閉会

米子市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

広報広聴委員長      西 野 太 一